

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日：2013年7月15日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部文学科ドイツ文学専攻
留学先国	ドイツ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	フリードリッヒ＝シラー大学イェーナ Friedrich-Schiller-Universität Jena
留学期間	2012年4月～2013年2月
留学した時の学年	3年生 (渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生 (留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	DaF
帰国年月日	2013年2月21日
明治大学卒業予定年	2014年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期：4月上旬～7月下旬 2 学期：10月上旬～2月中旬
学生数	約20,000人
創立年	1558年

留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	円	備考
授業料	€0	0円	協定校留学だったので
宿舍費	€2300	230,000円	寮の家賃は光熱費込みです
食費	€3300	330,000円	
図書費	€10	1,000円	市の図書館が10ユーロで1年間本、CD、DVDが借り放題です。
学用品費	€50	5,000円	
教養娯楽費	€300	30,000円	
被服費	€500	50,000円	
医療費	€0	0円	
保険費	€841.5	84,150円	形態：
渡航旅費		150,000円	
雑費	€500	50,000円	
その他	€120	12,000円	VISA
その他	€160×2	32,000円	大学の施設利用料、州内の交通機関利用料 (学生証で州内の移動は無料でできます)
その他		974,150円	
合計		円	

## 渡航関連

**渡航経路：**成田-アムステルダム、アムステルダム-フランクフルト

渡航費用

チケットの種類 オープンチケット

往路 \_\_\_\_\_

復路 \_\_\_\_\_

合計 約 150,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

リエゾンデスク、地球の歩き方

## 滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）

学生寮

2) 部屋の形態

個室 OR  相部屋（同居人数 3 人）

3) 住居を探した方法：

大学側の斡旋（夏学期）

自分でオフィスへ（冬学期）

4) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

始めは WG でしたが、ルームメイトとあわず途中で 1 人部屋に引っ越しました。留学中はよくある話のようなので合わないときは我慢せず引っ越すことをおすすめします。

## 現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した：

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

タンデムパートナー、チューター

Internationalbüro で相談にのってもらえます。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

危険情報があるときは現地大使館からメールが来ました。

チェコを旅行した際、財布をすられてしまいました。現地で警察に行き、日本に電話をかけてクレジットカード類の利用を止めてもらいました。

4) パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか。

（例：寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）

寮のインターネット回線がたまに止まっていました。放っておけば 1 日もすれば元に戻ります。大学内では WiFi も使えます。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？（例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）

キャッシュパスポートを利用していました。スペアカードがついてくるので、スリにあったときも助かりました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

薬類は輸送できないので持って行ったほうがいいです。

## 進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
明治大学のキャリアセンター
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
留学関係企業。もともとは旅行業にしばって就活していましたが、「経験が活かせるかもしれない」と唯一他業種の説明会に参加したところ、とても社風が気に入りここに決めました。
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例：留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
留学中は全く価値観やバックグラウンドの違う人々と生活していくことになるので、望まなくとも自分を見つめ直す機会がたくさんあります。よって就活を始める際、改めて自己分析をする必要がありませんでした。また留学中は自分の意見を言葉にして伝える力が鍛えられるので、それが就活時の面接にも活きたと思います。皆と同じように就活を進められないのは一見でデメリットが多いように感じますが、実践の中で就活に必要なことを磨けるのでむしろプラスだと思います。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
70 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 26 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由： )
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)：	履修した授業科目名(日本語)：
Grammatik der Deutschen Sprache	ドイツ語文法
科目設置学部・研究科	DaF
履修期間	通年
単位数	20
本学での単位認定状況	6 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	ゼミナール(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回
担当教授	SoSe:Chrisrian Hascher, WiSw:Dagmar Böttcher
授業内容	文法
試験・課題など	Hascher 教授は学期末に試験。 Böttcher 教授は複数回の抜き打ちテスト。 毎回宿題が出ます。
感想を自由記入	

<b>履修した授業科目名（留学先大学言語）：</b>		<b>履修した授業科目名（日本語）：</b>	
Deutsche Gegenwartssprache		現代ドイツ語	
<b>科目設置学部・研究科</b>	DaF		
<b>履修期間</b>	通年		
<b>単位数</b>	20		
<b>本学での単位認定状況</b>	8単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
<b>授業形態</b>	ゼミナール（チュートリアル、講義形式等）		
<b>授業時間数</b>	1週間に90分が2回		
<b>担当教授</b>	SoSe:Britta Winzer-Kiontke,WiSe:Wolf-Dirk Skiba		
<b>授業内容</b>	会話		
<b>試験・課題など</b>	学期末に試験。 毎回宿題が出ます。		
<b>感想を自由記入</b>	会話形式でドイツ語を学びます。なごやかです。		

<b>履修した授業科目名（留学先大学言語）：</b>		<b>履修した授業科目名（日本語）：</b>	
Interkulturelle Begegnung und Landeskunde		地域研究	
<b>科目設置学部・研究科</b>	DaF		
<b>履修期間</b>	通年		
<b>単位数</b>	20		
<b>本学での単位認定状況</b>	8単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
<b>授業形態</b>	ゼミナール（チュートリアル、講義形式等）		
<b>授業時間数</b>	1週間に90分が2回		
<b>担当教授</b>	SoSe:Jessica Neuman,WiSe:Anna Korneva		
<b>授業内容</b>	ドイツの文化や歴史を学んだり、各国からの留学生が集まっているので自国の文化を紹介したりします。		
<b>試験・課題など</b>	プレゼンテーション、学期末に試験。 街中でのインタビューなど、ユニークな課題も多いです。		
<b>感想を自由記入</b>	ドイツに限らず各国からの留学生の意見が聞けて面白いです。		

<b>履修した授業科目名（留学先大学言語）：</b>		<b>履修した授業科目名（日本語）：</b>	
Korrektiv Phonetik		発音	
<b>科目設置学部・研究科</b>	DaF		
<b>履修期間</b>	通年		
<b>単位数</b>	10		
<b>本学での単位認定状況</b>	4単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
<b>授業形態</b>	ゼミナール（チュートリアル、講義形式等）		
<b>授業時間数</b>	1週間に90分が1回		
<b>担当教授</b>	SoSe:Christiane Brick,WiSe:Eva-Maria Ortmann		
<b>授業内容</b>	発音		
<b>試験・課題など</b>	Brick教授は学期末に口答試験。 Ortmann教授は毎授業小テスト。		
<b>感想を自由記入</b>	実際に一人ずつ発音して直してもらいます。なごやかです。		

**留学に関するタイムチャート**

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。  
 (形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2011年 1月～3月	1年時から留学説明会や就活説明会（3年時に情報収集できないの には参加するようにしていました。
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	選考 (春出発だったので、決まってから出国まではあっという間でした)
2012年 1月～3月	航空券などの準備 出国
4月～7月	授業開始（夏学期）
8月～9月	夏休み
10月～12月	冬学期授業